

平成26年度 当初予算のポイント



～ 一人ひとりを大切に
安心、活力に満ちた久留米づくり
“日本一住みやすいまち・久留米”を目指して～

キラリ✱久留米

輝く、人・まち。

1. 予算規模
2. 重点施策ごとの予算の特色
3. 新規事業
4. 財政状況
5. 予算の姿

1. 予算規模

平成26年度一般会計当初予算規模は過去最大の 1,346億4千万円

平成25年度3月補正予算（経済対策事業分）を含めると約1,407億4千万円

平成26年度の予算編成にあたっては、久留米市新総合計画に掲げる基本理念「水と緑の人間都市」の実現へ向けて、「中期市政運営方針（暫定版）」のもと、市民の皆様との協働を基本に、「一人ひとりを大切に 安心、活力に満ちた久留米づくり」の実現に努めました。

特に、「超高齢社会に対応した都市づくり」として、地域における支え合いの仕組みづくりや交通対策をはじめとした買物や通院等の生活支援策に積極的に取り組むとともに、「未来を担う人づくり」として快適な学習環境の整備や子育て支援の充実を積極的に推進し、平成26年度一般会計予算は、前年度比7.2%増の1,346億4千万円となりました。

また、平成25年度の3月補正予算につきましては、公共施設等の老朽化対策や二大プロジェクトの着実な推進を図るための経費など、国が補正予算で措置した国庫補助金を活用した経済対策事業を積極的に計上しました。

その結果、平成26年度一般会計の当初予算及び平成25年度の3月補正予算（経済対策事業分）の合計は、前年度比4.9%増の1,407億4千万円となり、消費税率引き上げにより、地域経済の回復が腰折れになることの無いように配慮した積極型予算となりました。

区分	平成26年度	平成25年度	増減	伸び率
一般会計当初予算	1,346億4千万円	1,256億2千万円	90億2千万円	7.2%
当初+3月補正 (経済対策事業分)	1,407億4千万円	1,341億6千万円	65億8千万円	4.9%
合計				

●一般会計予算の主な増要因（3月補正を含む）

- ・普通建設事業費の増：34億7千万円
- ・補助費等の増：14億8千万円
- ・物件費の増：13億5千万円

●地方財政計画の概要

- ・地方財政計画の規模 83兆3,607億円
(前年度比+1兆4,453億円、+1.8%)

2. 重点施策ごとの予算の特色

(1) 超高齢社会など時代を見据えた都市づくり

① 超高齢社会に対応した都市づくり

中心拠点に久留米シティプラザを核とした質の高い文化芸術や広域的な交流機能などの高度な都市機能と都市型住宅を効率的に集積する一方で、日常の生活圏の中心となる個性ある地域の生活拠点の振興を図ります。

また、市域内外の連携を支える幹線道路網の整備を図るとともに、自転車走行空間の整備、コミュニティサイクルの導入など低炭素社会への移行を見据えた自転車利用環境の整備を進め、ネットワーク型のコンパクトな都市づくりを推進します。

あわせて、地域における日常生活を支える移動手段を確保するため、新たな生活支援交通（よりみちバス）の導入や低床バスの導入促進など、交通施策の充実に積極的に取り組みます。

定住促進については、久留米で暮らすことの魅力を積極的に発信するとともに、久留米への移住に向けた支援を行うなど、さらなる定住の促進に取り組みます。

さらには、都市の低炭素化など世界的な課題にも対応した効率的で持続可能な都市づくりに向け、社会経済情勢や環境問題等の変化を踏まえ、環境基本計画や地球温暖化対策実行計画の見直しに取り組みます。

老老介護や高齢者の社会的孤立など、深刻化する社会的問題を、行政の公助や高齢者自らの自助努力だけで乗り切ることが困難であるため、見守りネットワークの推進や（仮称）成年後見センターの開設など、地域でお互いに支え合う、共助の仕組みづくりに取り組みます。

また、高齢者の生きがいや活躍の場、交流の場づくりなど、高齢者の社会参加の促進を図ります。

◆ 中心拠点と生活拠点の整備

◇ 立地適正化計画策定【新規】（予算：10,000千円）

居住機能や福祉・医療・商業等の都市機能を拠点市街地へ効果的に誘導するため、都市再生特別措置法に即した立地適正化計画を作成する。

◆ 公共交通の維持・充実と拠点間のネットワーク化

◇ 路線バスの再編（予算：85,918千円）

市民の重要な移動手段であるバス路線について、利用実態や交通需要を考慮し、事業者と調整を図りながらバス路線の維持・再編を行う。

○ 路線バス運行事業費補助金（9路線）	79,306千円
○ 移動実態調査【新規】	6,612千円

◇生活支援交通の構築（予算：16,600千円）

地域における買物や通院など、日常生活の移動手段として生活支援交通（よりみちバス）を導入する。

○生活支援交通（よりみちバス）運行【新規】	11,000千円
※北野、城島地域において運行予定	
○コミュニティタクシー	2,000千円
	など

◇低床バスの導入促進【新規】（予算：7,600千円）

交通事業者の車両購入費の一部を助成することにより、ノンステップバス等の導入促進を図る。

◇自転車利用環境の整備（予算：125,908千円）

安全で快適な自転車利用環境を創出するため、利用促進を図るための計画を策定するとともに、自転車走行空間の整備や、コミュニティサイクルの導入を行う。

○（仮）自転車利用促進計画策定【新規】	15,000千円
○自転車走行空間整備	68,000千円
・A3号線整備（けやき通り）	
・A52号線整備（三本松通り）	
○コミュニティサイクル導入【新規】	41,908千円
	など

◇道路整備プログラム等検討【新規】（予算：15,000千円）

今後のまちづくりの方向性を踏まえ、幹線道路網のあり方を検証し、新規路線を含めた整備区間を抽出・整理するとともに、整備優先度の評価を行う。

◆定住の促進

◇定住促進事業（予算：22,268千円）

久留米暮らしの魅力発信や移住に向けた支援を行い、定住の促進に取り組む。

○久留米暮らし・ウェルカムキャンペーン事業	18,040千円
○定住促進プロモーション事業	3,196千円
○情報提供の総合窓口運営	1,032千円

◆支え合いの社会づくり

◇成年後見推進事業（予算：20,173千円）

成年後見制度に関する周知・啓発を図り、制度利用を促進するための総合相談・支援窓口として、（仮称）成年後見センターを開設する。

○（仮称）成年後見センター運営等委託【新規】 15,477千円

【業務内容（予定）】

- ・成年後見制度に関する総合相談窓口
- ・本人・親族申立て、親族後見人の支援
- ・成年後見制度の普及・啓発業務
- ・市民後見人候補者名簿の管理
- ・市民後見人候補者の後見補助業務 など

○（仮称）成年後見センター開設準備備品【新規】 1,964千円
など

◇地域での支え合いの仕組みづくり（予算：4,096千円）

第2期地域福祉計画の重点事業等を推進することにより、地域での支え合いの仕組みづくりを進め、福祉の向上を図る。

○災害時要援護者支援プランの推進 2,357千円

- ・災害時要援護者名簿を活用した防災訓練

○見守りネットワークの推進 1,049千円 など

◆低炭素社会の構築

◇環境基本計画の改定（予算：1,035千円）

「久留米市環境基本計画2011～2020」の前期期間の終了を迎えるにあたり、社会経済状況や環境問題等の変化を踏まえ、現計画の改定を行う。

◇地球温暖化対策実行計画の改定（予算：818千円）

「久留米市地球温暖化対策実行計画」の短期目標期間の終了を迎えるにあたり、社会経済状況や環境問題等の変化を踏まえ、現計画の改定を行う。

○その他の主な事業

事業名	款 項 目	事業費 (単位：千円)
○中心拠点と生活拠点関連		
情報通信ネットワーク整備事業	2 1 12	116,196
中心市街地再整備事業	8 4 1	155,628
・優良建築物等整備事業費補助金		136,400
・中心市街地地区都市再生プラン策定		【新規】 10,593
・駐車場情報提供システム検討		【新規】 5,000
・再開発推進支援事業		2,000
○公共交通の維持・充実と拠点間のネットワーク化		
地域幹線道路整備事業	8 2 3	457,781
補助幹線道路整備事業	8 2 3	408,250
・北野地区東西道路整備計画事業		【新規】 5,500
大城駅前駐輪場整備事業	8 2 4	【新規】 10,180
総合交通ネットワーク事業	8 4 1	188,651
・地域公共交通利用環境整備		15,000
外環状道路整備事業	8 4 3	127,600
中環状道路整備事業	8 4 3	243,800
内環状道路整備事業	8 4 3	227,600
○支えあいの社会づくり		
老人クラブ助成	3 1 1	41,297
老人いこいの家整備・運営事業	3 1 1	43,731
高齢者社会参加促進事業	3 1 1	2,519
地域商業活性化事業	7 1 2	141,141
・地域商業活性化モデル事業費補助金		1,999
○低炭素社会の構築		
環境負荷低減行動推進事業	4 3 1	40,798
・住宅用太陽光発電システム設置費補助金		33,000

※その他の主な事業については、他のページの事業と重複して掲載しているものがあります。

②未来を担う人づくり

妊婦の健康と赤ちゃんの健やかな成長のため、妊婦健診を充実するとともに、母子訪問事業の強化を図ります。

また、認可保育所の増改築や幼稚園型認定こども園の新設など、施設整備による受け入れ体制の充実とあわせて、中核市の中でも最大級となる保育料の軽減措置や認定こども園の保育所機能部分にかかる保育料の軽減に引き続き取り組むことにより、待機児童ゼロを目指します。

さらに、入所児童の増加に対応するための学童保育所の整備や乳幼児等医療費助成の拡充など、切れ目のない子育て・子育て支援の更なる充実に取り組みます。

教育の面では、子どもたちの「生きる力」を育成するために、教育委員会や地域と連携して学力向上、不登校対策、いじめ対策に取り組むとともに、教室への空調機の設置や学校トイレの改修に重点的に取り組むなど、学習環境の整備を充実します。

地域全体で子育てを支え、子どもや保護者を見守り、寄り添っていく仕組みを構築し、全国トップクラスの子育てしやすいまちを目指します。

◆切れ目のない子育て・子育て支援

◇乳幼児等医療費助成《拡充》（予算：1,006,966千円）

乳幼児等医療費助成の対象を拡充することにより、保護者負担の軽減を図る。

（これまで）

○乳幼児等の通院に係る医療費助成・・・小学3年生まで

○乳幼児等の入院に係る医療費助成・・・小学6年生まで

（平成26年10月より）

○乳幼児等の入院に係る医療費助成 ⇒中学3年生まで

※今回の拡充分：4,694千円（うち扶助費3,634千円）

通年ベース：7,213千円（見込）

※平成25年10月、乳幼児等の通院に係る医療費助成の対象を「就学前まで」から「小学3年生まで」に拡充した。

◇妊婦歯科健診【新規】（予算：3,110千円）

女性の生涯を通じた歯の健康及び赤ちゃんの健やかな成長のため、妊婦を対象に無料の歯科健診を実施する。

対象者：市内に住所を有する妊婦

回数：妊娠期間中に1回

受診場所：市内指定医療機関

◇母子訪問強化【新規】（予算：2,846千円）

相談業務従事者のスキルアップを図るため、専門研修会や専門家による訪問時の指導等を実施する。

専門研修会：2回開催

訪問時指導等：専門家等が訪問指導等に同行し、助言・指導を行う。

◇施設整備費補助金（予算：957,524千円）

保育所の増改築等、及び幼稚園型認定こども園の新設に対し、その経費の一部を助成する。

【認可保育所】 予算 700,199千円

○増築、増改築等（6園） 160名

○大規模修繕（3園） 30名

【幼稚園型認定こども園】 予算 257,325千円

○新設（6園） 142名



○定員数

【認可保育所】

平成25年度末：（86人増） 8,278人

平成26年度末：（275人増） 8,553人

【幼稚園型認定こども園】

平成25年度末： 228人

平成26年度末：（172人増） 400人

※それぞれ、平成25年度からの繰越事業による定員増を含む。

◇認定こども園運営費補助金《拡充》（予算：191,925千円）

保育所型認定こども園及び幼稚園型認定こども園に対する国の制度に基づく運営費助成に加え、幼稚園型認定こども園の保育所機能部分の保育料を認可保育所と同等にするために、市独自上乗せを行うことにより、待機児童の解消と保護者負担の軽減を図る。

○保育所型認定こども園（1園） 1,560千円

○幼稚園型認定こども園（1園） 5,415千円

○幼稚園型認定こども園（6園） 184,950千円

（市単独上乗せ分：70,524千円）

※平成25年12月より上乗せ制度開始

◇学童保育所の施設整備《拡充》（予算：187,755千円）

学童保育所への入所児童の増加に対応するために、施設を新・増設し、受け入れ体制の充実を図る。

- 津福校区（増築 40人×2クラブ） 73,997千円
- 金島校区（新築 40人×1クラブ） 39,253千円
- 北野校区（増築 50人×1クラブ） 35,802千円
- 三潑校区（増築 50人×1クラブ） 38,703千円

H25年度末：（2クラブ 90人増）69クラブ 3,610人

H26年度末：（5クラブ 220人増）74クラブ 3,830人

◇発達支援巡回相談【新規】（予算：1,516千円）

専門相談員が保育所等を訪問し、施設の担当職員や保護者に対し、発達障害児等の早期発見・早期対応のための助言等を行う。

◆教育環境の充実

◇学力の定着

児童・生徒にきめ細かな授業を行うために、小学校2年生までの少人数学級に加え、市独自で少人数授業を実施する。

また、自学自習の習慣を定着させるために、大学生や地域のボランティアを派遣する。

- 少人数授業 予算 47,966千円
 - ・小学校：3,4年生 28,979千円（非常勤講師13人）
 - ・中学校：1年生 18,987千円（非常勤講師11人）
- 学習習慣定着支援 予算 5,803千円
 - ・小学校：46校 4,143千円
 - ・中学校：17校 1,660千円

◇小学校空調機整備事業（予算：1,501,578千円）

学習環境改善のために、普通教室に空調機を整備する。

- 設計 23校、工事 46校
 - ※平成25年度9月補正 50,818千円（23校・設計）
 - ※平成25年度3月補正 7,624千円（労務単価引上げ）

※中学校空調機整備事業は、平成25年度9月・3月補正予算に計上。
小学校・中学校ともに平成26年度中に設置完了。

◇学校改築事業（予算：95,485千円）

学校施設耐震化の完了後を見据え、老朽化した学校施設の改築を実施する。

○屏水中学校実施設計	60,229千円
○篠山小学校基本設計、地質調査	35,256千円

◇校舎等長寿命化事業

学校施設の長寿命化を図るために、校舎等の外壁改修や防水工事、グラウンドの改修を実施する。

予算	108,417千円
・小学校（外壁6校・防水9校）	63,702千円
・中学校（外壁1校）	3,509千円
・高等学校（外壁2校・防水1校・グラウンド1校）	41,206千円

※平成25年度3月補正予算	740,191千円
・小学校（12校）	650,429千円
・中学校（2校）	89,762千円

老朽化したトイレを衛生的で利用しやすくするために、ドライ式トイレに改修する。

予算	123,082千円
・小学校（5校）	15,858千円
・中学校（4校）	12,803千円
・特別支援学校	2,702千円
・高等学校（2校）	91,719千円

※平成25年度3月補正予算	385,863千円
・小学校（9校）	243,075千円
・中学校（4校）	142,788千円
※平成26年度末ドライ化率	52.5%

※教育施設の耐震化及び屋内運動場・武道館における天井等の非構造部材の耐震化については、すべて平成25年度3月補正予算に前倒しており、平成26年度末完了予定。

○その他の主な事業

事業名	款	項	目	事業費（単位：千円）
○切れ目ない子育て・子育て支援				
私立保育所等助成・整備事業	3	2	1	1,564,657
・小規模保育運営支援事業費補助金				【新規】 17,712
特別保育事業	3	2	1	133,595
・夜間保育推進事業				【新規】 2,526
子育て世帯臨時特例金給付事業	3	2	1	【新規】 448,119
公立保育所整備事業（犬塚保育園）	3	2	4	281,221
地域子育て支援センター事業	3	2	4	16,508
公立保育所施設・備品整備事業	3	2	4	64,541
学童保育所整備・運営事業	3	2	4	456,583
生涯を通じた女性の健康支援事業	4	1	1	2,609
・思春期保健対策事業				【新規】 2,241
○教育環境の充実				
青少年健全育成団体等助成	3	2	7	17,545
青少年の居場所づくり事業	3	2	7	6,671
不登校児童対策事業	3	2	7	6,105
不登校児童生徒訪問指導事業	3	2	7	1,970
学校小規模化対応事業	10	1	2	【新規】 3,816
「くるめ学」子どもサミット事業	10	1	2	581
「くるめ学」副読本改訂事業	10	1	2	9,683
生徒指導助手の活用事業	10	2	1	12,488
心の教育推進事業（スクールカウンセラー派遣）	10	2	2 など	22,641
セーフスクール推進事業	10	2	2	【新規】 695
通級指導教室充実事業	10	2	2 など	12,809
適応指導教室充実事業	10	3	2	22,668
小中連携教育推進コーディネーター活用事業	10	3	2	5,675
中学校生徒指導充実事業（専任生徒指導教員の配置）	10	3	2	15,902

※その他の主な事業については、他のページの事業と重複して掲載しているものがあります。

(2) 幸せを実感できるまちづくり

①人権の尊重、男女共同参画のまちづくり

一人ひとりの市民が人権意識を高め、互いの個性を尊重し合い、相手を理解して共に生きる社会の形成を進めるとともに、差別事件や虐待事件等から市民の人権を擁護する対策に積極的に取り組みます。

また、男女共同参画社会の実現に向けて、女性の市政への参画をはじめ、地域活動における男女共同参画の促進、農業を始め各分野における女性の人材育成、女性の就労支援に取り組むとともに、医療関係者向けのDV対応マニュアルを配布するなど、DV対策の充実に取り組みます。

◆人権のまちづくり

◇全市的な人権啓発事業の推進（予算：10,598千円）

同和問題啓発強調月間や人権尊重週間における講演会等の啓発事業を通して、人権意識の高揚、確立を図る。

◇地域人権啓発の推進（予算：10,810千円）

小学校区の人権啓発推進協議会の活動を通して、校区における人権啓発の促進及び人権意識の高揚、確立を図る。

◆男女共同参画のまちづくり

◇男女共同参画啓発推進事業（予算：413千円）

女性が政策・方針決定過程へ参画する意義についての講義などを実施し、男女共同参画の意識を啓発する。

◇DV防止啓発事業（予算：1,255千円）

（教育・啓発・研修）

○デートDV防止啓発講座 422千円

○医療関係者向けDV被害者対応マニュアルの配布【新規】
200千円 など

（人材育成・相談・調査研究）

○調査研究事業 212千円

○DV被害者支援人材育成事業 100千円 など

○その他の主な事業

事業名	款	項	目	事業費（単位：千円）
○人権のまちづくり				
人権・同和対策事業	3	1	1	55,241
人権啓発センター運営事業	3	1	1	5,730
児童虐待対策事業	3	2	1	4,243
学校人権・同和教育事業	10	1	2	30,641
人権・同和教育実践研究事業	10	2	2 など	3,000
中学校人権教育・啓発推進事業	10	3	2	7,110
○男女共同参画のまちづくり				
男女平等推進センター事業	2	1	16	12,899
DV被害者支援事業	3	1	1	808
DV被害者支援団体助成	3	1	1	1,600
女性労働者の活躍促進事業	5	1	1	1,031
多様な担い手育成事業	6	1	3	95,738
・女性農業者リーダー養成事業				【新規】 373
・女性農業者活動支援事業費補助金				《拡充》 500
女性のためのリーダー養成事業	10	6	1	340

※その他の主な事業については、他のページの事業と重複して掲載しているものがあります。

②健康で安心して暮らせるまちづくり

健康寿命の延伸を目指し、「第2期健康くるめ21」計画において生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底や健康に関する生活習慣の改善など分野ごとに設定した目標を達成するために、市民一人ひとりの心身の状況に応じた健康づくり事業に、地域や関係団体等と連携しながら取り組みます。

また、重症心身障害児・者の地域生活支援などの障害者福祉や、将来を見据えた高齢者福祉を充実させることにより、高齢者や障害者など誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。

◆障害児・者福祉の充実

◇重症心身障害児・者在宅生活相談【新規】（予算：392千円）

重症心身障害児・者の地域生活支援を推進するため、相談支援体制の充実や関係機関等の連携強化を図る。

◇医療的ケア対応事業《拡充》（予算：19,100千円）

久留米特別支援学校に在籍する医療的ケアを必要とする児童生徒の保護者の負担を軽減するため、看護師の配置を拡充する。

○看護師派遣（配置 3名 ⇒ 7名）

◆高齢者福祉の充実

◇高齢者福祉計画策定・推進事業（予算：5,093千円）

団塊の世代が75歳以上となる平成37年を見据えながら、高齢者ができる限り住み慣れた地域で生活できるよう「医療」、「介護」、「介護予防」等の充実・強化や連携をさらに推進するために、久留米市第6期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定を行う。

○その他の主な事業

事業名	款 項 目	事業費（単位：千円）
○健康寿命の延伸		
健康久留米21事業	4 1 1	10,333
特定不妊治療費助成	4 1 1	60,069
健康増進対策費	4 1 1	684
衛生検査費	4 1 1	17,719
・遺伝子検査装置等		《拡充》 7,475
健康ウォーキング事業	4 1 1	4,375
○障害児・者福祉の充実		
障害児・者発達支援事業	3 1 1	9,244
障害者地域活動支援センター・共同作業所助成	3 1 1	81,733
オープンスペース助成事業	3 1 1	1,000
障害者社会参加支援事業	3 1 1	10,777

※その他の主な事業については、他のページの事業と重複して掲載しているものがあります。

③安全に暮らせるまちづくり

交通安全、子どもの安全、高齢者の安全、犯罪・暴力の予防、自殺予防、防災を重点分野としたセーフコミュニティによる国際基準の安全・安心のまちづくりをソフト・ハードの両面から市民との協働で進めます。

環境への対応としては、持続可能な社会づくりに向けた循環型社会の構築を確実なものとするため、北部一般廃棄物処理施設の整備を進めます。

また、快適な生活環境を保全するため、公害のない街づくりに努めるとともに、豊かな自然環境を守り、育て、触れ合える、人と自然が共生するまちを目指します。

◆セーフコミュニティ

○重点取り組み分野・項目に関する事業

(8つの対策委員会で検討・実践される施策・事業)

⇒21件 251, 362千円 (うち新規 2件 895千円)
(うち拡充 2件 5, 682千円)

○セーフコミュニティの推進に関連して進める事業

(セーフコミュニティの推進とあわせて各分野の安全安心の取り組みを推進する施策・事業)

⇒41件 1, 071, 393千円 (うち新規 7件 240, 404千円)
(うち拡充 4件 12, 887千円)

【合計】

62件 1, 322, 755千円 (うち新規 9件 241, 299千円)
(うち拡充 6件 18, 569千円)

◇交通安全 (重点事業 予算：1件 1, 300千円)
(関連事業 予算：7件 329, 196千円)

○重点事業

・交通安全関連団体助成 1, 300千円
(高齢者交通事故防止、自転車安全利用啓発など)

○関連事業

・ヘルメット購入事業《拡充》 3, 172千円
・学校周辺安全対策事業 126, 395千円
(通学路点検、カラー舗装、ゾーン30など)
・小規模交差点改良事業 69, 600千円 など

◇子どもの安全（重点事業 予算：4件 46,795千円）
（関連事業 予算：9件 32,672千円）

○重点事業

（児童虐待防止）

- ・こんにちは赤ちゃん事業 35,890千円
- ・児童虐待対策事業 4,243千円

（学校安全）

- ・セーフスクール推進事業【新規】 695千円
（学校安全対策委員会設置、安全教育プログラム作成）

○関連事業

- ・母子訪問強化事業【新規】 2,846千円
- ・地域の遊び場整備事業費補助金《拡充》 3,500千円
- ・地域子育て支援センター事業 16,508千円
（育児不安解消、保護者交流など） など

◇高齢者の安全（重点事業 予算：5件 55,847千円）
（関連事業 予算：6件 38,698千円）

○重点事業

- ・高齢者住宅改造補助金 6,000千円 など

○関連事業

- ・成年後見推進事業 20,173千円
（仮称）成年後見センター運営等委託【新規】 など
- ・地域福祉計画策定・推進事業 4,096千円 など

◇防犯・暴力の予防（重点事業 予算：8件 91,401千円）
（関連事業 予算：4件 20,619千円）

○重点事業

（防犯）

- ・地域防犯推進事業 3,285千円
（地域安全マップ作成、青パト配備モデル事業など）
- ・街頭防犯カメラ設置事業 8,586千円 など

（DV防止）

- ・男女平等推進センター事業 1,255千円
（医療関係者向けDV被害者対応マニュアルの配布【新規】
DV被害者支援人材育成）
- ・DV対策支援事業 1,600千円 など

○関連事業

- ・青少年育成センター費 15,679千円
（少年育成指導員、子ども安全対策事業など）
- ・婦人相談員費 314千円
（女性相談、問題解決支援） など

◇自殺予防（重点事業 予算：1件 3,914千円）
（関連事業 予算：5件 23,810千円）

○重点事業

- ・自殺対策事業 3,914千円
（ゲートキーパー養成、うつ病アプローチ研修など）

○関連事業

- ・小・中学校心の教育推進事業 22,641千円
- ・小・中・特別支援学校教育振興費 1,169千円
（校内研修会の実施、スクールカウンセラーの活用） など

◇防災（重点事業 予算： 2件 52,105千円）
（関連事業 予算： 10件 626,398千円）

○重点事業

- ・ 防災対策強化事業《拡充》 49,380千円
（避難所備蓄、自主防災組織育成補助など）
- ・ 社会福祉協議会助成 2,725千円
（災害時ボランティアセンター運営、防災士養成）

○関連事業

- ・ 市民センター改修事業 66,810千円
（非常用電源装置・蓄電池整備）
- ・ 市有建築物保全整備事業 90,865千円
（市有建築物耐震診断 31棟 約15,000㎡）
- ・ 耐震改修促進事業 11,639千円
（共同住宅耐震診断補助【新規】）
- ・ 安全安心な農村環境づくり事業【新規】 15,973千円
（ため池フェンス等整備）
- ・ 老朽家屋除却促進事業《拡充》 22,700千円
など

◆環境面の課題への対応

◇環境基本計画の改定（予算： 1,035千円）※再掲

「久留米市環境基本計画 2011～2020」の前期期間の終了を迎えるにあたり、社会経済状況や環境問題等の変化を踏まえ、現計画の改定を行う。

◇ごみ減量・分別リサイクル推進事業（予算： 1,147,249千円）

ごみ減量と限られた資源の有効活用をより一層促進し、循環型社会を構築する。

◇北部一般廃棄物処理施設建設事業（予算：1,724,044千円）

南北2箇所による長期安定処理体制の確立のため、平成28年度の稼動開始を目指し整備を進める。

また、ごみの減量や再資源化を進めるためのリサイクルセンターの整備や環境啓発機能の充実を図る。

○DBO事業（設計・建築・管理運営）	454,543千円
○管理棟建設	508,630千円
○リサイクルセンター建設	6,747千円
○外構工事	584,232千円
	など

※平成25年度3月補正予算 2,526,395千円

○その他の主な事業

事業名	款 項 目	事業費（単位：千円）
○安全関連		
暴力追放推進協議会助成	2 1 19	4,486
セーフコミュニティ推進事業	2 1 19	7,772
地域福祉計画策定・推進事業	3 1 1	4,096
・災害時要援護者支援プランの推進		2,357
・見守りネットワークの推進		1,049
防犯灯設置推進事業	4 3 1	70,854
防災基盤施設整備事業	8 1 1	65,000
消防団格納庫整備事業	9 1 3	271,998
○環境関連		
環境基本計画推進事業	4 3 1	6,561
・環境フェア		3,582
公害対策事業	4 3 2	72,992
・地下水汚染対策事業		【新規】 35,653

※その他の主な事業については、他のページの事業と重複して掲載しているものがあります。

④文化芸術、スポーツを活かしたまちづくり

久留米シティプラザを最大限に活用して、音楽や演劇、展覧会などの楽しみを創り出しながら、市民が主役になった文化芸術活動の支援を進めるために、積極的な情報発信やプレ事業に取り組むことにより、久留米シティプラザ開館に向けた気運の醸成を図ります。

また、街かど音楽祭やライブチャレンジなどを通じ、音楽を活かして人とまちを元気にするような音楽があふれるまちづくりを進めます。

スポーツの振興に向けては、福岡県が行う県立体育館の改築と連携した総合スポーツセンターの整備や身近な運動の場の整備などに取り組みながら、生涯を通じた健康づくりなど市民スポーツの振興に取り組めます。

◆文化芸術の振興

◇久留米シティプラザ開館準備事業（予算：101,624千円）

積極的な情報発信やプレ事業に取り組むことにより、久留米シティプラザの認知度の向上や来場意欲の向上など、開館に向けた気運醸成を図る。

○情報発信	18,394千円	
・ホームページ構築【新規】	8,083千円	など
○プレ事業	14,815千円	
・ワークショップ【新規】	1,225千円	
・賑わい創出連携事業【新規】	1,106千円	など
○施設予約システム等構築【新規】	3,840千円	
○愛称募集【新規】	1,420千円	
○一口寄附【新規】	632千円	

◇音楽によるまちづくり推進事業【新規】（予算：19,522千円）

○くるめ街かど音楽祭	9,000千円
○くるめライブチャレンジ	7,147千円
○街なかプチコンサート	3,375千円

◆スポーツ関連

◇総合武道館整備事業【新規】（予算：33,266千円）

久留米市総合スポーツセンター内の総合武道館を、福岡県が行う県立体育館の改築と連携し、一体的な改築を行う。

○大規模集客施設評価委託	8,000千円
○基本設計、実施設計負担金	13,470千円
○立体駐車場基本設計委託	11,796千円

○その他の主な事業

事業名	款 項 目	事業費（単位：千円）
○文化芸術の振興		
文化芸術振興基本計画推進事業	10 6 1	9,378
市民文化活動助成	10 6 1	23,235
個性を生かす文化事業	10 6 1	11,270
筑後国府跡歴史公園整備事業	10 6 1	216,002
耳納山麓自然と歴史の森公園整備事業	10 6 1	89,530
○スポーツの振興		
生涯スポーツ振興体制の整備	10 7 1	4,531
スポーツ大会振興事業	10 7 1	9,475
・国際女子テニス大会補助		《拡充》 4,000
・九州地区グラウンドゴルフ交歓福岡大会補助金		【新規】 500
スポーツ交流推進事業	10 7 1	17,264
・菜の花マラソン大会		《拡充》 1,000
竹野基盤整備地内運動公園整備事業	10 7 2	130,951
体育施設維持補修事業	10 7 2	192,373

※その他の主な事業については、他のページの事業と重複して掲載しているものがあります。

(3) 持続可能な地域社会づくり

① 特長を活かした地域産業の元気づくり

既存産業の技術革新、高付加価値化や新産業の創出、農商工連携を進めるとともに、国際経済交流事業や輸出に取り組む農業者の支援などに取り組むことにより、アジアへの販路開拓の支援などを通じ、農商工業の元気づくりに取り組みます。

また、若者にとっても職業として選択できる魅力ある農業の実現を図るため、九州大学大学院との連携協定に基づく政策の検証や、収益性の高い農業経営の実現に向けた支援を行うとともに、特産品目のブランド化に向けたPRやトップセールスの実施など、久留米産農産物の販売力強化を図ります。

商工業については、プレミアム商品券の増額発行を支援するなど消費税率引き上げに対応するとともに、自動車関連産業など戦略的企業誘致を一層推進し、その受け皿となる新しい産業団地の整備計画づくりにも取り組みます。

◆ 職業として選択できる魅力ある農業の実現

◇ 多様な担い手の育成

多様な担い手による持続的な農業経営体の確立を目指す。

○多様な担い手育成事業	95,738千円
・女性農業者リーダー養成事業【新規】	373千円
・地域連携推進事業【新規】	637千円
○担い手等法人化支援事業	14,221千円
・法人経営力強化支援事業【新規】	221千円

◇ 安全安心な農村環境づくり事業【新規】（予算：15,973千円）

農道へのガードレール等の設置やため池周囲へのフェンス設置を行うことにより、事故を未然に防止し、農村における安全安心な環境づくりを図る。

○安全対策施設設置業務委託	3,500千円
○ため池フェンス等設置業務委託	12,473千円

◇ 新農業政策構築事業【新規】（予算：2,076千円）

九州大学大学院農学研究院との連携協定に基づき、政策の検証や提案、共同事業を実施する。

◇輸出に取り組む農業者支援事業【新規】（予算：1,665千円）

東アジア地域（香港）において実践的研修を行い、輸出に意欲のある農業者等を育成し、久留米産農産物の輸出の拡大を図る。

◇久留米農産物ブランド化事業（予算：6,678千円）

統一ロゴマークの活用による久留米産農産物の認知度向上を図るとともに、産地競争力が高い特定品目のブランド化に向けたPRや、トップセールスを行い、販売力の強化を図る。

◆商工業の振興と雇用の場の確保

◇消費税率引き上げへの対応

平成26年4月の消費税率引き上げに対応し、中小企業の経営安定に向けた支援策として融資制度を創設する。

また、買い控えの対策として、プレミアム商品券の増額発行を支援する。

○制度融資

- ・緊急経営支援資金消費税増税対策特別枠【新規】

○商品券発行事業《拡充》 予算 136,000千円

（今回の拡充分 24,000千円）

- ・平成25年度の商品券販売額 : 16億円
- ・平成26年度の商品券販売額 : 24億円

◇国際経済交流事業（予算：6,341千円）

合肥市との経済交流に加え、東アジア・アセアン地域との経済交流事業に取り組むことにより、市内企業の海外展開・販路拡大等を支援する。

○海外販路開拓支援事業【新規】 3,948千円

○合肥市経済交流事業

- ・（仮称）久留米市特産市場設置事業【新規】 230千円

◇新産業団地開発基本計画策定【新規】（予算：5,000千円）

様々な状況変化を踏まえ、実現性・実効性を持たせた改定を行うとともに、今後の産業集積を図る上で重点的に取り組むべき戦略を検討する。

◇雇用の創出

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)	新規雇用 (人)
介護人材育成 雇用促進事業	失業者等を対象に、介護事業所で一定期間雇用するとともに、介護職員初任者研修の資格取得を支援し、介護人材の確保を図る。	24,642	25
障害福祉人材 確保支援事業	失業者等を対象に、相談支援事業所で一定期間雇用し、障害福祉サービス等利用計画の作成補助業務等への従事や、関連知識の習得に向けた研修を実施する。	17,346	10
若年未就職者 就労体験事業	若年未就業者を対象に、社会人として必要な基礎能力の習得のための研修や職場での体験就労を実施することにより、就職を支援する。	17,463	20
即戦力人材発掘・ 再就職支援事業	失業者を対象に、体験就労などを通じ、企業が求める即戦力としての人材を育成し、再就職を支援する。	17,048	20
合同会社説明会 就職支援事業	就職支援及び企業の人材確保を目的に、合同会社説明会を実施する。	7,242	—
合計		83,741	75

○その他の主な事業

事業名	款 項 目	事業費（単位：千円）
○職業として選択できる魅力ある農業の実現		
農産物の輸出促進事業	6 1 3	2,534
・緑化木等販路拡大協議会補助金		200
6次産業化推進事業	6 1 3	3,064
園芸農業等総合対策事業	6 1 3	613,210
耕作放棄地対策事業	6 1 3	1,350
・耕作放棄地再生利用補助金		【新規】 900
食育推進事業	6 1 3	3,680
みどりの里づくり事業	6 1 3	62,179
農村総合整備事業	6 1 5	111,548
農地防災事業	6 1 5	66,148
生産基盤整備事業	6 1 7	138,586
有害鳥獣広域防除対策事業	6 2 2	28,457
○商工業と雇用の場の確保関連		
地域企業育成事業	7 1 2	33,462
産業振興奨励金	7 1 2	484,269
地域総合整備資金貸付事業	7 1 2	【新規】 500,000
地域商業活性化事業	7 1 2	141,141
・地域商業空き店舗対策事業費補助金		《拡充》 3,000
・地域商業活性化モデル事業費補助金		《拡充》 1,999
都心部商業活性化事業	7 1 2	22,533
・西鉄久留米駅東口活性化事業費補助金		【新規】 500
新産業創出支援体制充実事業	7 1 2	36,703
・新技術・地域資源開発事業費補助金		【新規】 10,000
バイオ産業振興事業	7 1 2	61,481
・産業を担う人材育成事業		【新規】 1,253

※その他の主な事業については、他のページの事業と重複して掲載しているものがあります。

②広域求心力づくり

久留米シティプラザをはじめとした都心部の様々な都市空間を活用し、シンボルロードの整備を進めるなど、人々が良質な刺激を与え合う都市型の交流拠点づくりを推進します。

また、「久留米都市ブランド戦略」に基づく久留米の魅力の磨き上げと情報発信を推進することで、都市としての求心力を高めます。

観光においては、レンタサイクルなどを活用し、歴史、文化、自然など地域ごとに様々な個性的魅力を持つ久留米市のポテンシャルを活かした地域密着観光を戦略的に展開します。

また、観光情報発信や観光商品づくりを推進し、交流人口を拡大するとともに、フルーツ狩りや、高度な医療技術などをアピールし、海外からの観光客や修学旅行を誘致するなど、観光・交流都市としての飛躍を目指します。

◆都市型の交流拠点づくり

◇久留米シティプラザ整備事業（予算：4,794,418千円）

平成27年度末の開館を目指し、六ツ門地区市街地再開発組合と連携し整備を進めます。

○六ツ門地区再整備推進事業	449,005千円
・市街地再開発事業費補助金	
○久留米シティプラザ整備事業	4,345,413千円
・整備工事（9番街区）	1,892,754千円
・監理委託（8・9番街区）	51,257千円
・参加組合員負担金（8番街区）	2,361,440千円
	など

※平成25年度3月補正予算 660,000千円



久留米シティプラザ外観イメージパース

※これは、全体のイメージを示すもので、今後変更になる可能性があります。

◇都市景観形成基本計画策定事業（予算：14,191千円）

- シンボルロード整備事業【新規】 10,436千円
- まちなか景観講座【新規】 1,500千円

◆シティプロモーションの推進

◇シティプロモーション推進事業（予算：17,682千円）

「久留米都市ブランド戦略」に基づく久留米の魅力の磨き上げと情報発信を推進する。

◆テーマ性のあるまちづくりや観光の推進

◇地域密着観光事業（予算：5,055千円）

市民と行政が協働し、地域資源を活用した地域主体の観光ツーリズムづくりに取り組み、交流人口の拡大を図る。

- 地域密着観光レンタサイクル事業【新規】 2,034千円
- 地域密着観光商品化推進事業【新規】 1,000千円

◇観光プロモーション推進事業（予算：24,872千円）

交流人口を拡大するため、観光情報発信や観光商品づくりを推進するとともに、本市を取り巻く環境変化を踏まえた「新久留米市観光コンベンション振興基本計画」を策定する。

- 観光商品づくり事業・観光プロモーション推進事業
16,461千円
- 久留米市観光コンベンション振興基本計画策定【新規】
8,411千円

◇国際観光振興事業（予算：1,328千円）

フルーツ狩りや高度な医療技術などをアピールし、海外からの観光客や修学旅行を誘致し、観光客増加につなげる。

○その他の主な事業

事業名	款 項 目	事業費（単位：千円）
○都市部の賑わいづくり		
都心部商業活性化事業	7 1 2	22,533
・西鉄久留米駅東口活性化事業費補助金		【新規】 500
都市部にぎわい空間整備事業	7 1 2	6,000
中心市街地再整備事業	7 1 2	62,073
○テーマ性のあるまちづくりや観光の推進		
観光施設整備管理事業	7 1 4	26,822
・草野町観光会館整備事業		12,000
観光コンベンション振興事業	7 1 4	116,758
観光案内サイン整備管理事業	7 1 4	7,943
四季のイベント振興事業	7 1 4	96,732
筑後国府跡歴史公園整備事業	10 6 1	216,002

※その他の主な事業については、他のページの事業と重複して掲載しているものがあります。

3. 新規事業

平成26年度の新規事業は、68件 2,596,438千円です。

主な新規事業	予算額 (単位：千円)	事業内容
(仮称) 成年後見センター 運営等委託	15,477	成年後見制度に関する周知・啓発を図り、制度の利用を促進するための総合相談・支援窓口として、(仮称) 成年後見センターを開設する。
臨時福祉給付金給付事業	1,135,916	消費税率引上げによる低所得者への影響を緩和するため、市民税(均等割)の非課税者に対し、臨時福祉給付金を給付する。
子育て世帯臨時特例給付金 給付事業	448,119	消費税率引上げによる子育て世帯への影響を緩和するため、児童手当の受給者に対し、子育て世帯臨時特例給付金を給付する。
妊婦歯科健康診査	3,110	女性の生涯を通じた歯の健康及び赤ちゃんの健やかな成長のため、妊婦を対象に無料の歯科健診を実施する。
輸出に取り組む農業者支援事業	1,665	東アジア地域(香港)において実践的研修を行い、輸出に意欲のある農業者等を育成し、久留米産農産物の輸出の拡大を図る。
安全安心な農村環境づくり事業	15,973	農道へのガードレール等の設置やため池周囲へのフェンス設置を行うことにより、事故を未然に防止し、農村における安全安心な環境づくりを図る。
地域総合整備資金貸付事業	500,000	雇用創出や産業振興を図るため、市内に立地する企業に対し、地域総合整備資金貸付制度を活用した融資を行う。
新産業団地開発基本計画 策定委託	5,000	様々な状況変化を踏まえ、実現性・実効性を持たせた改定を行うとともに、今後の産業集積を図る上で重点的に取り組むべき戦略を検討する。
産業を担う人材育成事業	1,253	小学生を対象に、地域が取り組んでいる研究や商品開発した成果品などを紹介し、科学への興味・知識を深めてもらうことにより、次代の産業を担う人材を育成する。
シンボルロード整備事業	10,436	くるめシンボルロード整備基本構想の実現に向け、フラッグ・スポット整備の設計や道路施設デザイン等の検討を行う。
生活支援交通(よりみちバス) 運行委託	11,000	新たな生活支援交通策として、市民との協働のもと運行計画の検討を行い、よりみちバスの運行を開始する。

コミュニティサイクル導入 業務委託	41,908	安全で快適に回遊でき、まちなかを楽しむことが出来る「自転車が似合うまちづくり」を目指し、市民や来街者が気軽に自転車を利用できる環境を整備する。
総合武道館整備事業	33,266	久留米総合スポーツセンター内総合武道館について、福岡県が行う県立体育館の改修と連携し、一体的な改築を行う。

【過去の新規事業】

年度	件数	事業費 (単位：千円)	主なもの (単位：千円)
25	53 件	1,692,638	保育士処遇改善臨時特例事業費補助金 140,605 農業振興地域整備計画策定事業 12,317 グリーンアジア国際戦略総合特区 事業推進交付金 114,032 石橋文化ホール・文化会館改修事業 246,513
24	91 件	2,519,160	キラリ輝く市民活動活性化事業 50,390 市民センター整備事業 1,101,766 (仮称)世界のツバキ館整備 59,490 教育センター等整備事業 64,888
23	55 件	1,790,266	(仮称)南部保健センター建設事業 190,990 新事業展開支援資金制度の新設 297,000 六ツ門地区再整備事業 69,157
22	68 件 (67 件)	7,374,198 (1,228,833)	子ども手当 6,145,365
21	61 件	535,633	学童保育所整備(3箇所) 86,172

* 下段()書きは、国の制度変更など特殊要因を除いた件数・事業費を記入しています。

* 新規事業は「平成26年度予算の概要 P10～ P63」に、【新規】と表示しています。

4. 財政状況

平成26年度当初予算時点における主要4基金※の活用額は、前年同額の30億円としています。なお、決算時点での基金取り崩し額が極力少なくなるよう、予算執行においてはさらなる創意工夫を図り、事務事業の経費節減に努めます。

また、市債の発行にあたっては、交付税措置のある有利な地方債の活用を図り、実質的な市債残高の抑制に努めます。

※主要4基金とは、財政調整基金・都市建設基金・減債基金・土地開発基金のことです。

【基金の状況】

項目	25年度末	26年度積立額	26年度取崩額	26年度末見込
基金合計	280億4千万円	2億6千万円	71億円	212億円
うち主要4基金	130億3千万円	1億3千万円	30億円	101億6千万円

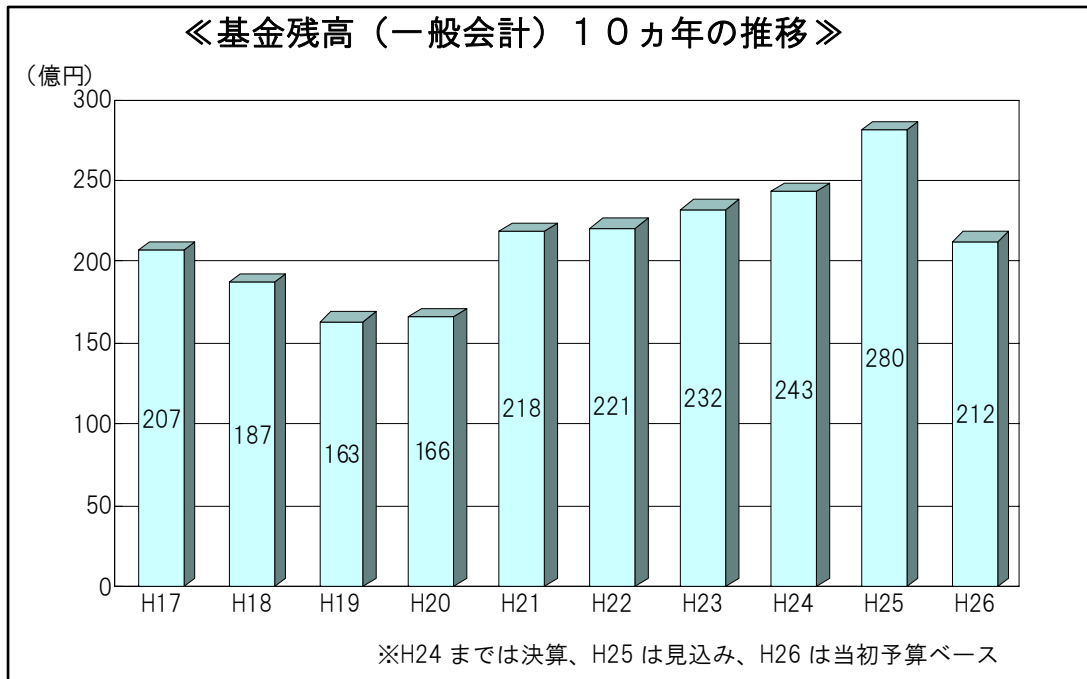
【市債の状況】

項目	25年度末	26年度借入額	26年度償還額	26年度末見込
市債残高	1,264億3千万円	168億円	115億6千万円	1,316億7千万円
うち臨時財政対策債	423億6千万円	52億5千万円	21億1千万円	455億円
差し引き通常債等	840億7千万円	115億5千万円	94億5千万円	861億7千万円

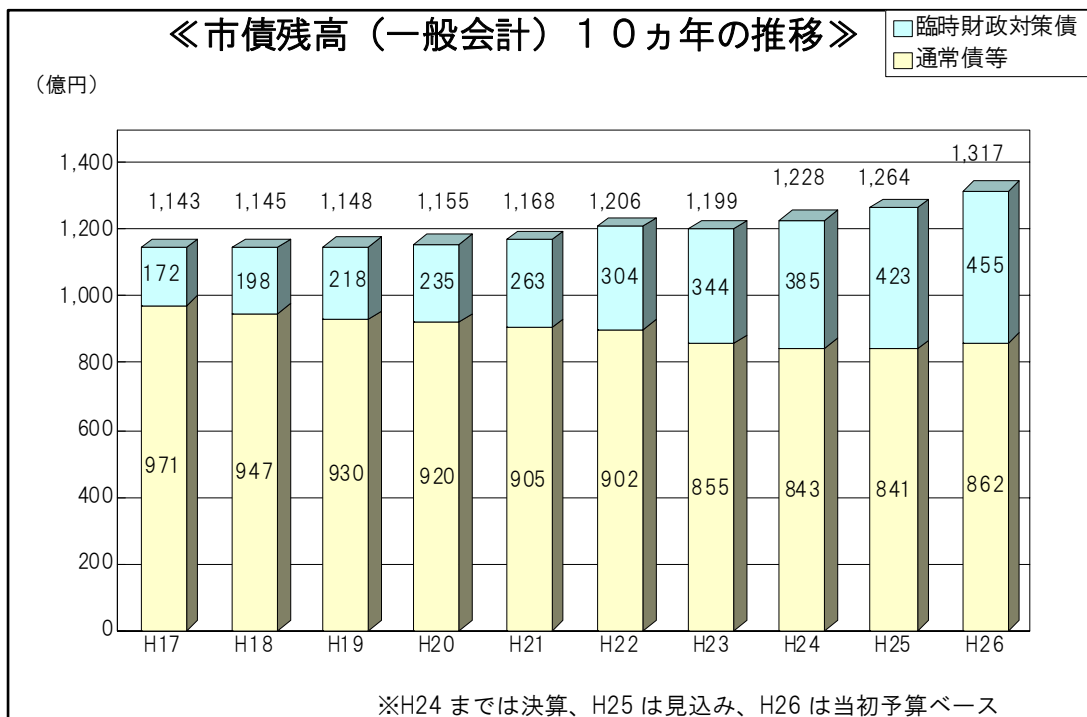
*臨時財政対策債・・・形式的には自治体が地方債を発行するが、償還に要する費用は後年度の地方交付税で全額措置されるため、実質的には交付税の代替財源とみることができる。

【地方債区分ごとの借入状況（当初予算ベース）】

地方債区分	25年度予算	26年度予算	増減
建設地方債	96億4千万円	111億8千万円	15億4千万円
通常債	31億3千万円	49億4千万円	18億1千万円
合併特例債	65億1千万円	62億4千万円	△2億7千万円
借換債	—	3億8千万円	3億8千万円
臨時財政対策債	57億7千万円	52億4千万円	△5億3千万円
合計	154億1千万円	168億円	13億9千万円



- * 平成25年度残高：地域経済活性化元気基金約25.7億円を含む。
- * 平成26年度予算：主要4基金30億円の取り崩し（当初予算・前年同額）。



- * 平成26年度末の市債残高見込は、市民一人あたり約4.3万円。
- * 臨時財政対策債を除く負担は、市民一人あたり約2.8万円。
- * その他、合併特例債など地方交付税による財源措置があるものを除くと、
実質的な負担は、市民一人あたり約1.3万円。
- ※平成26年5月1日人口306,004人で算定
- ※(参考)平成24年度決算：交付税等の財源措置：864億円
市税による負担：364億円（市債残高の約3割）

5. 予算の姿

(1) 財政規模の推移

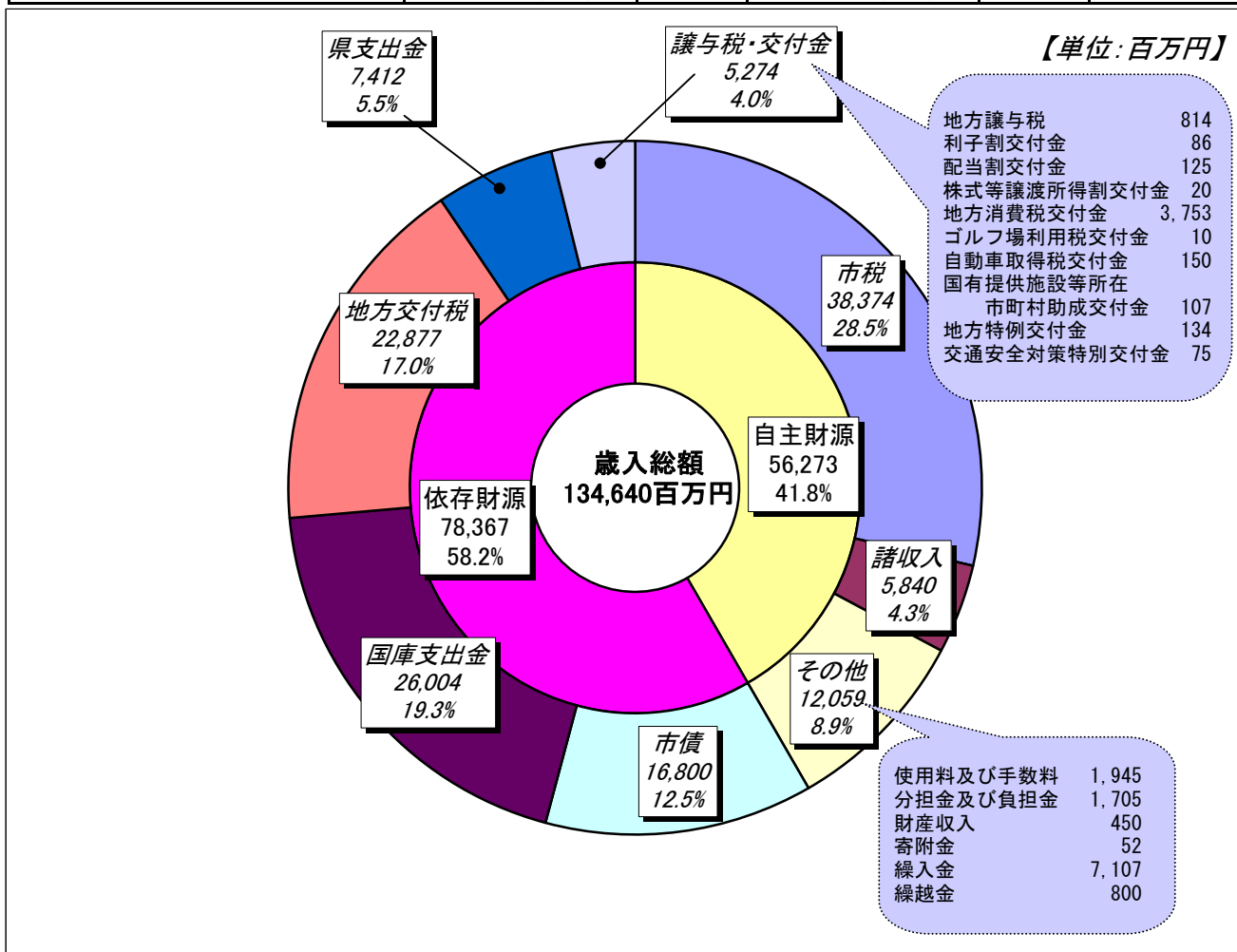
(単位:千円,%)

区 分		平成26年度 当初予算額(A)	平成25年度 当初予算額(B)	比 較	
				増減額(A-B)	増減率
久留米市予算総額		242,533,000	226,221,000	16,312,000	7.2
一 般 会 計		134,640,000	125,620,000	9,020,000	7.2
特 別 会 計	国民健康保険事業	37,029,000	37,202,000	-173,000	-0.5
	競輪事業	18,320,000	16,640,000	1,680,000	10.1
	中央卸売市場事業	381,000	306,000	75,000	24.5
	住宅新築資金等貸付事業	21,000	22,000	-1,000	-4.5
	市営駐車場事業	63,000	17,000	46,000	270.6
	介護保険事業	24,340,000	23,715,000	625,000	2.6
	簡易水道事業	65,000	37,000	28,000	75.7
	地方卸売市場事業	10,000	7,000	3,000	42.9
	農業集落排水事業	206,000	203,000	3,000	1.5
	特定地域生活排水処理事業	225,000	204,000	21,000	10.3
	後期高齢者医療事業	3,791,000	3,746,000	45,000	1.2
	母子寡婦福祉資金貸付事業	124,000	139,000	-15,000	-10.8
	下水道事業	0	11,135,000	-11,135,000	皆減
	計	84,575,000	93,373,000	-8,798,000	-9.4
公 営 企 業 会 計	水道事業会計	7,843,000	7,228,000	615,000	8.5
	下水道事業会計	15,475,000	0	15,475,000	皆増
	計	23,318,000	7,228,000	16,090,000	222.6

(2) 一般会計歳入

(単位:千円,%)

区 分	平成26年度当初予算額		平成25年度当初予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 市税	38,374,004	28.5	37,100,004	29.5	3.4
2 地方譲与税	814,000	0.6	826,000	0.6	-1.5
3 利子割交付金	86,000	0.1	90,000	0.1	-4.4
4 配当割交付金	125,000	0.1	72,000	0.0	73.6
5 株式等譲渡所得割交付金	20,000	0.0	12,000	0.0	66.7
6 地方消費税交付金	3,753,000	2.8	3,128,000	2.5	20.0
7 ゴルフ場利用税交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0.0
8 自動車取得税交付金	150,000	0.1	253,000	0.2	-40.7
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	107,000	0.1	96,000	0.1	11.5
10 地方特例交付金	134,000	0.1	131,000	0.1	2.3
11 地方交付税	22,877,000	17.0	22,650,000	18.0	1.0
12 交通安全対策特別交付金	75,000	0.1	75,000	0.1	0.0
13 分担金及び負担金	1,705,189	1.3	1,750,560	1.4	-2.6
14 使用料及び手数料	1,945,322	1.4	1,863,737	1.5	4.4
15 国庫支出金	26,003,706	19.3	23,568,374	18.8	10.3
16 県支出金	7,412,119	5.5	7,014,501	5.6	5.7
17 財産収入	449,675	0.3	404,172	0.3	11.3
18 寄附金	52,150	0.0	247,050	0.2	-78.9
19 繰入金	7,107,339	5.3	3,812,211	3.0	86.4
20 繰越金	800,000	0.6	700,000	0.6	14.3
21 諸収入	5,839,496	4.3	6,406,491	5.1	-8.9
22 市債	16,800,000	12.5	15,409,900	12.3	9.0
合 計	134,640,000	100.0	125,620,000	100.0	7.2

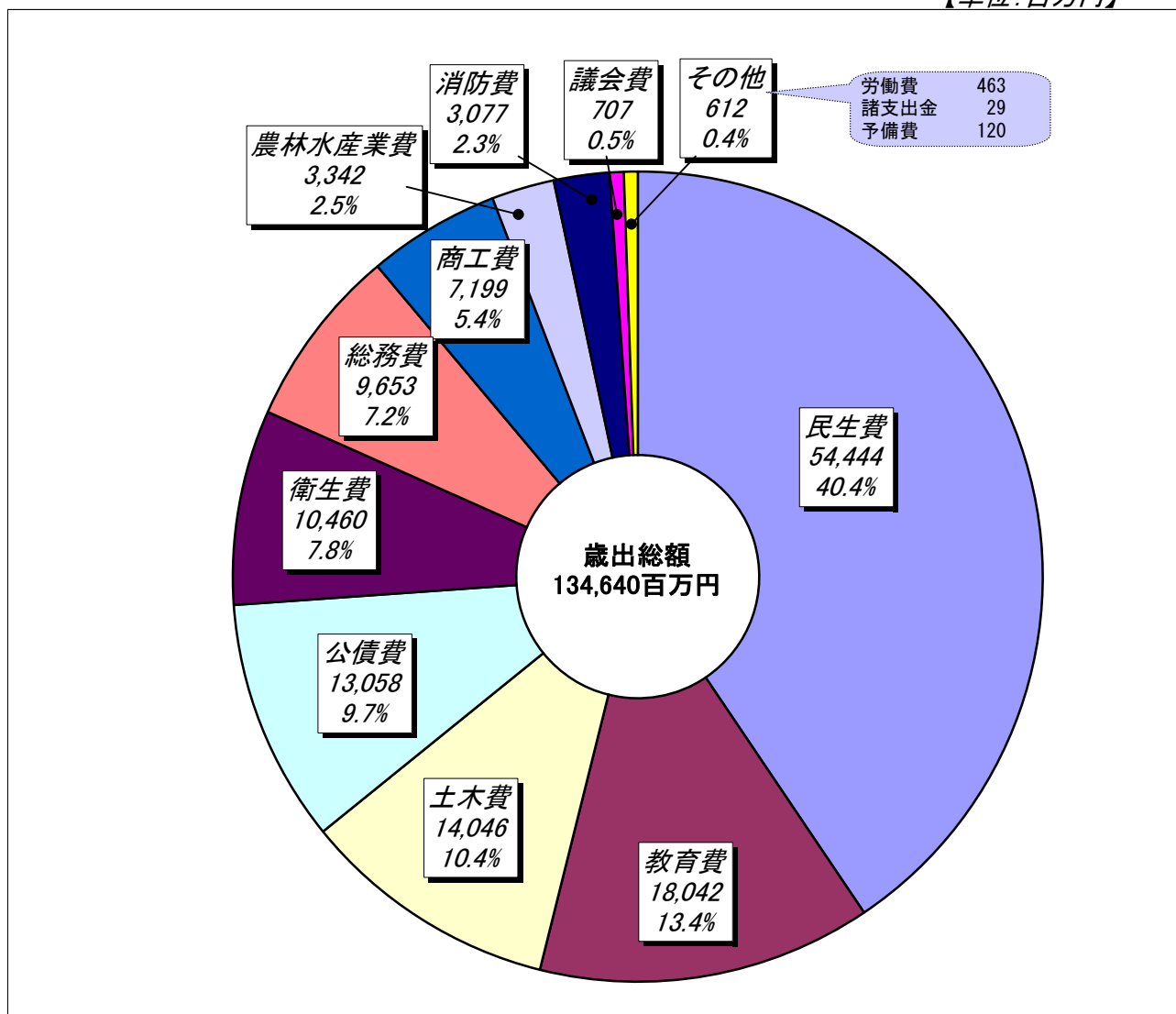


(3) 一般会計歳出（目的別）

(単位:千円,%)

区 分	平成26年度当初予算額		平成25年度当初予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 議会費	707,399	0.5	707,887	0.6	-0.1
2 総務費	9,652,990	7.2	8,286,025	6.6	16.5
3 民生費	54,443,604	40.4	51,002,659	40.6	6.7
4 衛生費	10,460,121	7.8	8,899,031	7.1	17.5
5 労働費	463,793	0.3	508,129	0.4	-8.7
6 農林水産業費	3,341,863	2.5	3,236,258	2.6	3.3
7 商工費	7,198,699	5.4	7,561,047	6.0	-4.8
8 土木費	14,045,603	10.4	13,154,809	10.5	6.8
9 消防費	3,076,841	2.3	2,810,988	2.2	9.5
10 教育費	18,042,421	13.4	16,249,295	12.9	11.0
11 災害復旧費	2	0.0	2	0.0	0.0
12 公債費	13,057,794	9.7	13,055,023	10.4	0.0
13 諸支出金	28,870	0.0	28,847	0.0	0.1
14 予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
合 計	134,640,000	100.0	125,620,000	100.0	7.2

【単位:百万円】



(4) 一般会計歳出（性質別）

(単位:千円,%)

区 分	平成26年度当初予算額		平成25年度当初予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
人件費	14,185,815	10.5	14,392,521	11.5	-1.4
物件費	17,234,252	12.8	15,862,661	12.6	8.6
維持補修費	1,491,659	1.1	1,679,883	1.3	-11.2
扶助費	34,076,454	25.3	33,515,078	26.7	1.7
補助費等	14,717,849	10.9	13,214,288	10.5	11.4
公債費	13,051,583	9.7	13,148,956	10.5	-0.7
積立金	236,882	0.2	384,196	0.3	-38.3
投資及び出資金	108,013	0.1	114,435	0.1	-5.6
貸付金	5,335,850	4.0	5,548,960	4.4	-3.8
繰出金	9,999,705	7.4	9,251,976	7.4	8.1
普通建設事業	24,081,936	17.9	18,387,044	14.6	31.0
災害復旧事業	2	0.0	2	0.0	0.0
予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
歳出合計	134,640,000	100.0	125,620,000	100.0	7.2

【単位:百万円】

